

# 第41回まなびや講座

日時 2019年1月20日(日) 1:30~4:30

会場 城沼公民館(館林市松原町1-22-22)

佐野一行田線:レストラン・バーミヤン東、

<駐車場が満車の場合は、市役所南面駐車場をご利用ください>

資料代:1,000円

テーマ 「気ままなフィールドワーカー人旅

足尾銅山鉱毒事件・田中正造と明治維新150年

—北海道から沖縄を歩き学んだこと—

講師 <sup>ひろよし</sup>市川博美さん(足尾鉱毒事件田中正造記念館事務局員)

## 【趣旨】

「田中正造に学ぶ会・東京」の会報に、2016年12月から毎月連載し続けている「気ままなフィールドワーカー人旅」は、北海道から沖縄まで足尾銅山鉱毒事件と田中正造や関係する人々、地域をテーマに書き綴っています(19年5月<sup>⑩</sup>終了予定)。

2011/3・11東日本大震災と東京電力福島原発事件は、いままでと今後の日本のあり方が問われました。

明治維新150年(殖産興業・富国強兵)を経たなかで、足尾銅山鉱毒事件—チッソ水俣病事件—東電・福島原発事件に学びつなげること。国策企業と政府(官僚)・自治体・御用学者・マスコミによる癒着と加害責任の隠蔽、被害者切り捨ては、明治以後変わりません。

「毒野もうかと思えば普通の原野」「天災と人災の違いがわからないのか」(正造)。田中正造を支えた人々や地域を「気ままにフィールドワーク」しながら、見えてきたこと、考えたことを報告します。

## 【講師プロフィール】(所属団体)(★元)

足尾鉱毒事件田中正造記念館事務局員、谷中村遺跡を守る会、労働者運動資料室、脱原発福島事件訴訟団、安保法制違憲訴訟埼玉の会、丸木美術館友の会、水俣病相思社、埼玉平和・環境・人権センター  
★太田市足尾鉱毒展示資料室 ★秩父事件研究顕彰協議会 ★全国労災職業病研究会幹事

次回は 2019年3月10日(日) 1:30~4:30 城沼公民館(予定)

講師 板橋文夫さん(渡良瀬川研究会事務局長)

<主催 足尾鉱毒事件田中正造記念館 館林市大手町6-50 電話0276(75)8000  
開館 火・木・土・日曜日 10時~4時>